

**CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/OユニットからCC-Link IE TSNリモートI/Oユニット(CC-Link IEフィールドネットワーク通信モード)への置換え手順**

## ■発行

2021年4月(2022年12月改訂C版)

## ■適用機種

NZ2GF2S1-16D, NZ2GF2B1-32D, NZ2GF2B1N1-16D, NZ2GFCE3N-32D, NZ2GFCF1-32D, NZ2GF2S1-16T, NZ2GF2S1-16TE, NZ2GF2B1-32T, NZ2GF2B1-32TE, NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TE, NZ2GFCF1-32T, NZ2GF2B1-32DT, NZ2GF2B1-32DTE, NZ2GFCE3N-32DT, NZ2EX2S1-16D, NZ2EX2S1-16T, NZ2EX2S1-16TE, NZ2EX2B1N-16D, NZ2EX2B1N-16T, NZ2EX2B1N-16TE, NZ2GFCM1-16T, NZ2GFCM1-16TE, NZ2GFCM1-16D, NZ2GFCM1-16DE

三菱電機シーケンサに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

お客様へ安定的な製品供給を目指し、2019年よりCC-Link IEフィールドネットワークにも使用可能なCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットを発売し、製品ラインナップを順次拡充しております。

本テクニカルニュースで、CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/OユニットからCC-Link IE TSNリモートI/Oユニット(CC-Link IEフィールドネットワーク通信モード)への置換え手順をご説明させていただきます。つきましては、置換え機種への変更をご検討いただきますようお願い申し上げます。

**目次**

1	置換え時の注意事項	2
2	置換え機種	3
2.1	置換え機種一覧	3
2.2	仕様比較	6
	入力ユニット	6
	出力ユニット	12
	入出力混合ユニット	19
2.3	ユニットサイズ比較	22
2.4	端子台の適合圧着端子比較	24
	ユニット電源端子台	24
	入出力用端子台	25
2.5	機能比較	27
2.6	リンクデバイス比較 (RX, RY, RWr, RWw)	28
3	ユニット置換え手順	39
3.1	ケーブルの再配線	39
3.2	局番設定スイッチによる局番設定	40
3.3	機能設定スイッチによる機能設定	41
4	エンジニアリングツールでの置換え手順	43
4.1	置換え手順	43
4.2	プログラムの変更	46
	改訂履歴	47
	商標	47

## 1 置換え時の注意事項

---

- リモートI/Oユニットの置換えを行うときは、必ず各ユニットのマニュアルを参照いただき、機能、仕様、接地方法、使い方を確認の上、使用してください。

📖 CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットユーザーズマニュアル(SH-081113)

📖 CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットユーザーズマニュアル(CC-Link IEフィールドネットワーク通信モード編)(SH-082239)

- リモートI/Oユニットの置換えを行ったときは、必ずシステム全体の動作確認を行った上で本稼動に移行してください。

### Point

置換えの前に、シーケンサシステムのFGが確実に大地へ接地されていることを再度確認してください。シーケンサはEMC対策としてノイズをFG経由で大地へ逃がすことで、ノイズ耐量を確保しています。このため、接地が不十分である場合は構成システムの変更により、ノイズの影響を受ける可能性があります。また、接地状況の確認が困難な場合は、暫定処置として下記を検討してください。

- シーケンサシステムの接地を専用接地に変更する。
  - 接地線、ユニットFG端子間にフェライトコアを追加する。
-

## 2 置換え機種

### 2.1 置換え機種一覧

#### 基本ユニット

##### ■基本入力ユニット

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット機種				CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種	
ユニット名称	点数	形名	ユニット名称	形名	
DC入力ユニット	スプリングクランプ端子台タイプ	16点	NZ2GF2S1-16D	スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GN2S1-16D
	ネジ端子台タイプ	32点	NZ2GF2B1-32D	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-32D
	ネジ端子台タイプ	16点	NZ2GF2B1N1-16D	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-16D
	センサコネクタ(e-CON)タイプ	32点	NZ2GFCE3N-32D	センサコネクタ(e-CON)タイプ	NZ2GNCE3-32D
	40ピン(FCN)コネクタタイプ	32点	NZ2GFCF1-32D	40ピン(FCN)コネクタタイプ	NZ2GNCF1-32D
	MILコネクタタイプ	16点	NZ2GFCM1-16D	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-16D <sup>*1</sup>
	MILコネクタタイプ	16点	NZ2GFCM1-16DE	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-16D <sup>*1</sup>

\*1 CC-Link IE TSNリモートI/OユニットにはMILコネクタタイプがございません。ネジ端子台タイプへの置換え検討をお願いいたします。また置換えの際はI/O配線について再配線が必要となります。詳細は下記を参照してください。

☞ 26ページ MILコネクタタイプ

##### ■基本出力ユニット

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット機種				CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種	
ユニット名称	点数	形名	ユニット名称	形名	
DC出力ユニット	スプリングクランプ端子台タイプ	16点	NZ2GF2S1-16T	スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GN2S1-16T
	スプリングクランプ端子台タイプ	16点	NZ2GF2S1-16TE	スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GN2S1-16TE
	ネジ端子台タイプ	32点	NZ2GF2B1-32T	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-32T
	ネジ端子台タイプ	32点	NZ2GF2B1-32TE	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-32TE
	ネジ端子台タイプ	16点	NZ2GF2B1N1-16T	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-16T
	ネジ端子台タイプ	16点	NZ2GF2B1N1-16TE	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-16TE
	センサコネクタ(e-CON)タイプ	32点	NZ2GFCE3N-32T	置換え機種なし	
	40ピン(FCN)コネクタタイプ	32点	NZ2GFCF1-32T	40ピン(FCN)コネクタタイプ	NZ2GNCF1-32T
	MILコネクタタイプ	16点	NZ2GFCM1-16T	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-16T <sup>*1</sup>
	MILコネクタタイプ	16点	NZ2GFCM1-16TE	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-16TE <sup>*1</sup>

\*1 CC-Link IE TSNリモートI/OユニットにはMILコネクタタイプがございません。ネジ端子台タイプへの置換え検討をお願いいたします。また置換えの際はI/O配線について再配線が必要となります。詳細は下記を参照してください。

☞ 26ページ MILコネクタタイプ

##### ■基本入出力混合ユニット

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット機種				CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種	
ユニット名称	点数	形名	ユニット名称	形名	
DC入出力ユニット	ネジ端子台タイプ	32点	NZ2GF2B1-32DT	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-32DT
	ネジ端子台タイプ	32点	NZ2GF2B1-32DTE	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-32DTE
	センサコネクタ(e-CON)タイプ	32点	NZ2GFCE3N-32DT	センサコネクタ(e-CON)タイプ	NZ2GNCE3-32DT
	40ピン(FCN)コネクタタイプ	32点	NZ2GFCF1-32DT	置換え機種なし	

**増設ユニット**

増設ユニットは、CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでの置換え機種はありません。接続する基本ユニットとの組合せにより、置換え機種を選択してください。

**■増設入力ユニット**

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット機種		CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種		増設ユニットの分類	形名	制約事項
増設ユニットの分類	形名		増設ユニットの分類			
	基本ユニット	増設ユニット				
スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GF2S1-16D (増設最大数: 1台)	NZ2EX2S1-16D	スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GN2S1-32D	基本ユニットと増設ユニットで異なるコモン方式を使用時はプラスコモン、またはマイナスコモンに統一する必要があります。	
	NZ2GF2S1-16T (増設最大数: 1台)			NZ2GN2S1-32DT	入力はプラスコモンのみ使用できません。	
	NZ2GF2S1-16TE (増設最大数: 1台)			NZ2GN2S1-32DTE	入力はマイナスコモンのみ使用できます。	
ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1N1-16D (増設最大数: 3台)*1	NZ2EX2B1N-16D	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-32D	基本ユニットと増設ユニットで異なるコモン方式を使用時はプラスコモン、またはマイナスコモンに統一する必要があります。	
	NZ2GF2B1N1-16T (増設最大数: 3台)*1			NZ2GN2B1-32DT	入力はプラスコモンのみ使用できません。	
	NZ2GF2B1N1-16TE (増設最大: 3台)*1			NZ2GN2B1-32DTE	入力はマイナスコモンのみ使用できます。	

\*1 増設台数が2台以上の場合は、局数を増やす必要があります。

FA-D-0333-C

■増設出力ユニット

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット機種			CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種		制約事項
増設ユニットの分類	形名		増設ユニットの分類	形名	
	基本ユニット	増設ユニット			
スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GF2S1-16D (増設最大数: 1台)	NZ2EX2S1-16T	スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GN2S1-32DT	入力はプラスコモンのみ使用できません。
	NZ2GF2S1-16T (増設最大数: 1台)			NZ2GN2S1-32T	出力部外部供給電源を基本ユニットと増設ユニットで個別に使用している場合は統一する必要があります。
	NZ2GF2S1-16TE (増設最大数: 1台)			NZ2GN2S1-32T NZ2GN2S1-32TE	シンク出力またはソース出力のどちらかに統一する必要があります。
	NZ2GF2S1-16D (増設最大数: 1台)	NZ2EX2S1-16TE		NZ2GN2S1-32DTE	入力はマイナスコモンのみ使用できます。
	NZ2GF2S1-16T (増設最大数: 1台)			NZ2GN2S1-32T NZ2GN2S1-32TE	シンク出力またはソース出力のどちらかに統一する必要があります。
	NZ2GF2S1-16TE (増設最大数: 1台)			NZ2GN2S1-32TE	出力部外部供給電源を基本ユニットと増設ユニットで個別に使用している場合は統一する必要があります。
ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1N1-16D (増設最大数: 3台)*1	NZ2EX2B1N-16T	ネジ端子台タイプ	NZ2GN2B1-32DT	入力はプラスコモンのみ使用できません。
	NZ2GF2B1N1-16T (増設最大数: 3台)*1			NZ2GN2B1-32T	出力部外部供給電源を基本ユニットと増設ユニットで個別に使用している場合は統一する必要があります。
	NZ2GF2B1N1-16TE (増設最大数: 3台)*1			NZ2GN2B1-32T NZ2GN2B1-32TE	シンク出力またはソース出力のどちらかに統一する必要があります。
	NZ2GF2B1N1-16D (増設最大数: 3台)*1	NZ2EX2B1N-16TE		NZ2GN2B1-32DTE	入力はマイナスコモンのみ使用できます。
	NZ2GF2B1N1-16T (増設最大数: 3台)*1			NZ2GN2B1-32T NZ2GN2B1-32TE	シンク出力またはソース出力のどちらかに統一する必要があります。
	NZ2GF2B1N1-16TE (増設最大数: 3台)*1			NZ2GN2B1-32TE	出力部外部供給電源を基本ユニットと増設ユニットで個別に使用している場合は統一する必要があります。

\*1 増設台数が2台以上の場合は、局数を増やす必要があります。

FA-D-0333-C

## 2.2 仕様比較

置換え機種との仕様差分は下記となります。その他の仕様については、各ユニットのマニュアルを参照してください。

### 入力ユニット

#### NZ2GF2S1-16DとNZ2GN2S1-16D

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2S1-16D	NZ2GN2S1-16D	
局種別	リモートデバイス局	リモートデバイス局	—
定格入力電流	6.0mA TYP.(DC24V時)	6.6mA TYP.(DC24V時)	—
最大同時入力点数	100%同時ON	100%同時ON	—
ON電圧/ON電流	DC15V以上/4mA以上	DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広がるため、影響はありません。
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下	
入力抵抗	3.8kΩ	3.3kΩ	—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*1
	入出力部	2ピーススプリングクランプ端子台	
適合圧着端子	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RX/Ry)	使用点数: 16点×(1+増設ユニット台数)	使用点数: 16点	*2
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	*3
増設ユニット装着可否	装着可(最大1台)	装着不可	*4
ユニット電源(電流)	180mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.31kg	0.15kg	—

\*1 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換え時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較

\*2 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

\*3 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

\*4 増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

**NZ2GF2B1-32DとNZ2GN2B1-32D**

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1-32D	NZ2GN2B1-32D	
局種別	インテリジェントデバイス局	インテリジェントデバイス局	—
ON電圧/ON電流	DC15V以上/4mA以上	DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広がるため、影響はありません。
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下	
入力抵抗	3.8kΩ	3.3kΩ	—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*1
	入出力部	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N・m	
適合圧着端子	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*2
ユニット電源(電流)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.38kg	0.31kg	—

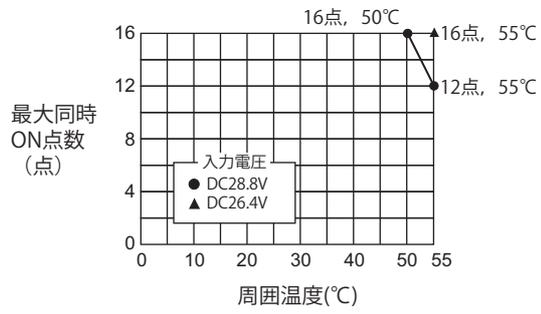
- \*1 ユニット電源端子台, 入出力用端子台は形状が異なるため, ユニット置換え時, 再配線してください。詳細は下記を参照してください。  
☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較
- \*2 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は, 配置(デバイスNo.)が異なる, または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。  
☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

NZ2GF2B1N1-16D/NZ2GFCM1-16D/NZ2GFCM1-16DEとNZ2GN2B1-16D

項目	形名				置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット			CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1N1-16D	NZ2GFCM1-16D	NZ2GFCM1-16DE	NZ2GN2B1-16D	
入力形式	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ)	DC入力(プラスコモン入力)	DC入力(マイナスコモン入力)	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ)	—
局種別	リモートデバイス局			リモートデバイス局	—
定格入力電流	6.0mA TYP.(DC24V時)	4.0mA TYP.(DC24V時)		6.6mA TYP.(DC24V時)	—
最大同時入力点数	100%同時ON	ディレーティング図参照		100%同時ON	—
ON電圧/ON電流	DC15V以上/4mA以上	DC17V以上/3mA以上		DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広がるため、影響はありません。
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下			DC5V以下/1.5mA以下	
入力抵抗	3.8kΩ	5.7kΩ		3.3kΩ	—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (初期設定: 10ms)			0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	電源・FG用ワンタッチコネクタ(別売)		*1
	入出力部	18点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締めトルク範囲: 0.43~0.57N・m	20ピンMILコネクタ(別売)		
適合圧着端子	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較			下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RX/Ry)	使用点数: 16点×(1+増設ユニット台数)			使用点数: 16点	*2
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)			使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*3
増設ユニット装着可否	装着可(最大3台)	装着可(最大1台)		装着不可	*4
ユニット電源(電流)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)	180mA以下(DC24V,全点ON時)		110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.30kg	0.24kg		0.21kg	—

- \*1 ユニット電源端子台, 入出力用端子台は形状が異なるため, ユニット置換え時, 再配線してください。詳細は下記を参照してください。  
☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較
- \*2 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は, 下記を参照してください。  
☞ 4ページ 増設ユニット
- \*3 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は, 配置(デバイスNo.)が異なる, または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。  
☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)
- \*4 増設ユニットを装着している場合は, 下記を参照してください。  
☞ 4ページ 増設ユニット

ディレーティング図



**NZ2GFCE3N-32DとNZ2GNCE3-32D**

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GFCE3N-32D	NZ2GNCE3-32D	
局種別	リモートデバイス局	インテリジェントデバイス局	*1
定格入力電流	4.0mA TYP.(DC24V時)	6.6mA TYP.(DC24V時)	—
ON電圧/ON電流	DC17V以上/3mA以上	DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広がるため、影響はありません。
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下	—
入力抵抗	5.7kΩ	3.3kΩ	—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。
サイクリック伝送(RX/Ry)	使用点数: 32点+16点×増設ユニット台数	使用点数: 32点	*2
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	*3
増設ユニット装着可否	装着可(最大1台)	装着不可	*4
ユニット電源(電流)	100mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.30kg	0.25kg	—

- \*1 プロファイルの置換えについては、エンジニアリングツールでの置換え手順では置換えができません。新たに設定する必要があります。
- \*2 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。  
☞ 4ページ 増設ユニット
- \*3 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。  
☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)
- \*4 増設ユニットを装着している場合は、局数を増やす必要があります。

**NZ2GFCF1-32DとNZ2GNCF1-32D**

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GFCF1-32D	NZ2GNCF1-32D	
局種別	インテリジェントデバイス局	インテリジェントデバイス局	—
定格入力電流	4.0mA TYP.(DC24V時)	6.6mA TYP.(DC24V時)	—
ON電圧/ON電流	DC19V以上/3mA以上	DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広がるため、影響はありません。
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下	—
入力抵抗	5.7kΩ	3.3kΩ	—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。
サイクリック伝送(RX/Ry)	使用点数: 32点+16点×増設ユニット台数	使用点数: 32点	*1
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	*2
増設ユニット装着可否	装着可(最大1台)	装着不可	*3
ユニット電源(電流)	100mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.26kg	0.20kg	—

\*1 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

\*2 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

\*3 増設ユニットを装着している場合は、局数を増やす必要があります。

FA-D-0333-C

出力ユニット

NZ2GF2S1-16TとNZ2GN2S1-16T

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2S1-16T	NZ2GN2S1-16T	
局種別	リモートデバイス局	リモートデバイス局	—
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	8mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
保護機能	過負荷保護機能	過電流検出, 過負荷保護時制限電流: 1A以上/1点, 1点単位で動作	*2
	過熱保護機能	1点単位で動作	
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*3
	入出力部	2ピーススプリングクランプ端子台	
適合圧着端子	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RX/Ry)	使用点数: 16点×(1+増設ユニット台数)	使用点数: 16点	*4
サイクリック伝送(RWw/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	*5
増設ユニット装着可否	装着可(最大1台)	装着不可	*6
ユニット電源(電流)	190mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.31kg	0.15kg	—

\*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

\*2 過電流検出時に制限される出力電流値を変更していますが、正常動作での置換えの影響はありません。

\*3 ユニット電源端子台, 入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換え時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較

\*4 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

\*5 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWw, RWw)

\*6 増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

NZ2GF2S1-16TEとNZ2GN2S1-16TE

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2S1-16TE	NZ2GN2S1-16TE	
局種別	リモートデバイス局	リモートデバイス局	—
ON時最大電圧降下	DC0.5V(TYP.)0.5A, DC0.8V(MAX.)0.5A	DC0.5V(TYP.)0.5A, DC0.8V(MAX.)0.5A	—
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	21mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
保護機能	過負荷保護機能	過電流検出, 過負荷保護時制限電流: 1A以上/1点, 1点単位で動作	*2
	過熱保護機能	1点単位で動作	
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*3
	入出力部	2ピーススプリングクランプ端子台	
適合圧着端子	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較		—
サイクリック伝送(RX/Ry)	使用点数: 16点×(1+増設ユニット台数)	使用点数: 16点	*4
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*5
増設ユニット装着可否	装着可(最大1台)	装着不可	*6
ユニット電源(電流)	190mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.31kg	0.15kg	—

\*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

\*2 過電流検出時に制限される出力電流値を変更していますが、正常動作での置換えの影響はありません。

\*3 ユニット電源端子台, 入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換え時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較

\*4 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

\*5 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

\*6 増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

NZ2GF2B1-32TとNZ2GN2B1-32T

項目	形名		置換え時の留意点	
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット		
	NZ2GF2B1-32T	NZ2GN2B1-32T		
局種別		インテリジェントデバイス局	インテリジェントデバイス局	—
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.1ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	0.8ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	25mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	40mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
保護機能	過負荷保護機能	過電流検出, 過負荷保護時制限電流: 1A以上/1点, 1点単位で動作	過電流検出, 過負荷保護時制限電流: 1.5~3.5A/1点, 1点単位で動作	*2
	過熱保護機能	1点単位で動作	1点単位で動作	
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*3
	入出力部	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N・m	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N・m	
適合圧着端子		下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RWr/RWw)		使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*4
ユニット電源(電流)		130mA以下(DC24V, 全点ON時)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量		0.38kg	0.29kg	—

\*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

\*2 過電流検出時に制限される出力電流値を変更していますが、正常動作での置換えの影響はありません。

\*3 ユニット電源端子台, 入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換え時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較

\*4 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

**NZ2GF2B1-32TEとNZ2GN2B1-32TE**

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1-32TE	NZ2GN2B1-32TE	
局種別	インテリジェントデバイス局		—
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	50mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*2
	入出力部	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N・m	
適合圧着端子	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較		—
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)		*3
ユニット電源(電流)	130mA以下(DC24V, 全点ON時)		—
質量	0.38kg		—

\*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

\*2 ユニット電源端子台、入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換え時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。

☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較

\*3 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

NZ2GF2B1N1-16T/NZ2GFCM1-16TとNZ2GN2B1-16T

項目	形名			置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット		CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1N1-16T	NZ2GFCM1-16T	NZ2GN2B1-16T	
局種別	リモートデバイス局		リモートデバイス局	—
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.1ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	0.8ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	8mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	40mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
保護機能	過負荷保護機能	過電流検出, 過負荷保護時制限電流: 1A以上/1点, 1点単位で動作	過電流検出, 過負荷保護時制限電流: 1.5~3.5A/1点, 1点単位で動作	*2
	過熱保護機能	1点単位で動作	1点単位で動作	
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	電源・FG用ワンタッチコネクタ(別売)	*3
	入出力部	18点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N・m	20ピンMILコネクタ(別売)	
適合圧着端子	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較		下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RX/Ry)	使用点数: 16点×(1+増設ユニット台数)		使用点数: 16点	*4
サイクリック伝送(RW/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)		使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*5
増設ユニット装着可否	装着可(最大3台)	装着可(最大1台)	装着不可	*6
ユニット電源(電流)	130mA以下(DC24V, 全点ON時)	190mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.30kg	0.24kg	0.21kg	—

- \*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。
- \*2 過電流検出時に制限される出力電流値を変更していますが、正常動作での置換えの影響はありません。
- \*3 ユニット電源端子台, 入出力用端子台は形状が異なるため、ユニット置換え時、再配線してください。詳細は下記を参照してください。  
☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較
- \*4 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。  
☞ 4ページ 増設ユニット
- \*5 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。  
☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)
- \*6 増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。  
☞ 4ページ 増設ユニット

NZ2GF2B1N1-16TE/NZ2GFCM1-16TEとNZ2GN2B1-16TE

項目	形名			置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット		CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1N1-16TE	NZ2GFCM1-16TE	NZ2GN2B1-16TE	
局種別	リモートデバイス局		リモートデバイス局	—
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.5ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	1.0ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	21mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	80mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	電源・FG用ワンタッチコネクタ(別売)	*2
	入出力部	18点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N・m	20ピンMILコネクタ(別売)	
適合圧着端子	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較		下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RX/Ry)	使用点数: 16点×(1+増設ユニット台数)		使用点数: 16点	*3
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)		使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できます。)	*4
増設ユニット装着可否	装着可(最大3台)	装着可(最大1台)	装着不可	*5
ユニット電源(電流)	130mA以下(DC24V, 全点ON時)	190mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.30kg	0.24kg	0.21kg	—

\*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

\*2 ユニット電源端子台, 入出力用端子台は形状が異なるため, ユニット置換え時, 再配線してください。詳細は下記を参照してください。

☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較

\*3 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は, 下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

\*4 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は, 配置(デバイスNo.)が異なる, または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

\*5 増設ユニットを装着している場合は, 下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

**NZ2GFCF1-32TとNZ2GNCF1-32T**

項目	形名		置換え時の留意点	
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット		
	NZ2GFCF1-32T	NZ2GNCF1-32T		
局種別		インテリジェントデバイス局	インテリジェントデバイス局	—
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.1ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	0.8ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	DC12V/24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC10.2V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	15mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	40mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
サイクリック伝送(RX/Ry)		使用点数: 32点+16点×増設ユニット台数	使用点数: 32点	*2
サイクリック伝送(RW <sub>r</sub> /RW <sub>w</sub> )		使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	*3
増設ユニット装着可否		装着可(最大1台)	装着不可	*4
ユニット電源(電流)		110mA以下(DC24V, 全点ON時)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量		0.26kg	0.16kg	—

\*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

\*2 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

\*3 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RW<sub>r</sub>, RW<sub>w</sub>)

\*4 増設ユニットを装着している場合は、局数を増やす必要があります。

FA-D-0333-C

## 入出力混合ユニット

### NZ2GF2B1-32DTとNZ2GN2B1-32DT

#### ■入力仕様

項目	形名		置換え時の留意点	
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット		
	NZ2GF2B1-32DT	NZ2GN2B1-32DT		
ON電圧/ON電流	DC15V以上/4mA以上	DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広がるため、影響はありません。	
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下		
入力抵抗	3.8kΩ	3.3kΩ		—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms)		使用状況に合わせて、設定を変更してください。

#### ■出力仕様

項目	形名		置換え時の留意点	
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット		
	NZ2GF2B1-32DT	NZ2GN2B1-32DT		
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.1ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	0.8ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC20.4V~28.8V)	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC20.4V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	15mA以下(DC24V, 全点ON時)外部負荷電流は含まず。	25mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
保護機能	過負荷保護機能	過電流検出, 過負荷保護時制限電流: 1A以上/1点, 1点単位で動作	過電流検出, 過負荷保護時制限電流: 1.5~3.5A/1点, 1点単位で動作	*2
	過熱保護機能	1点単位で動作	1点単位で動作	

\*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

\*2 過電流検出時に制限される出力電流値を変更していますが、正常動作での置換えの影響はありません。

#### ■共通仕様

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1-32DT	NZ2GN2B1-32DT	
局種別	インテリジェントデバイス局		—
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングランプ端子台)	*1
	入出力部	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N・m	
適合圧着端子	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較		—
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できます。)		*2
ユニット電源(電流)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)		—
質量	0.38kg		—

\*1 ユニット電源端子台, 入出力用端子台は形状が異なるため, ユニット置換え時, 再配線してください。詳細は下記を参照してください。

☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較

\*2 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は, 配置(デバイスNo.)が異なる, または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

**NZ2GF2B1-32DTEとNZ2GN2B1-32DTE**

**■入力仕様**

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1-32DTE	NZ2GN2B1-32DTE	
ON電圧/ON電流	DC15V以上/4mA以上	DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広がるため、影響はありません。
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下	
入力抵抗	3.8kΩ	3.3kΩ	—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。

**■出力仕様**

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1-32DTE	NZ2GN2B1-32DTE	
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC20.4V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	30mA以下(DC24V, 全点ON時)外部負荷電流は含まず。	

\*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

**■共通仕様**

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GF2B1-32DTE	NZ2GN2B1-32DTE	
局種別	インテリジェントデバイス局	インテリジェントデバイス局	—
外部接続方式	ユニット電源部	ユニット電源・FG用端子台(2ピーススプリングクランプ端子台)	*1
	入出力部	34点2ピース端子台 端子ネジ(M3×5.2ネジ)締付けトルク範囲: 0.43~0.57N・m	
適合圧着端子	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	下記を参照してください。 ☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較	—
サイクリック伝送(RWr/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	*2
ユニット電源(電流)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.38kg	0.31kg	—

\*1 ユニット電源端子台, 入出力用端子台は形状が異なるため, ユニット置換え時, 再配線してください。詳細は下記を参照してください。

☞ 24ページ 端子台の適合圧着端子比較

\*2 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は, 配置(デバイスNo.)が異なる, または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWr, RWw)

**NZ2GFCE3N-32DTとNZ2GNCE3-32DT**

**■入力仕様**

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GFCE3N-32DT	NZ2GNCE3-32DT	
定格入力電流	4.0mA TYP.(DC20.4V~28.8V)	6.6mA TYP.(DC24V時)	—
ON電圧/ON電流	DC17V以上/3mA以上	DC11V以上/4mA以上	ON範囲が広がるため、影響はありません。
OFF電圧/OFF電流	DC5V以下/1.5mA以下	DC5V以下/1.5mA以下	
入力抵抗	5.7kΩ	3.3kΩ	—
入力応答時間	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (初期設定: 10ms)	0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms)	使用状況に合わせて、設定を変更してください。

**■出力仕様**

項目	形名		置換え時の留意点	
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット		
	NZ2GFCE3N-32DT	NZ2GNCE3-32DT		
出力応答時間	OFF→ON	0.5ms以下	0.1ms以下	*1
	ON→OFF	1.5ms以下(抵抗負荷)	0.8ms以下(抵抗負荷)	
出力部外部供給電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC20.4V~28.8V)	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲DC20.4V~28.8V)	消費電流値が異なるため、ご使用の電源の電流許容値を確認してください。
	電流	10mA以下(DC24V, 全点ON時)外部負荷電流は含まず。	25mA以下(TYP.DC24V, 1コモン当り)外部負荷電流は含まず。	
保護機能	過負荷保護機能	過電流検出, 過負荷保護時制限電流: 1A以上/1点, 1点単位で動作	過電流検出, 過負荷保護時制限電流: 1.5~3.5A/1点, 1点単位で動作	*2
	過熱保護機能	1点単位で動作	1点単位で動作	

\*1 応答時間が早くなります。必要に応じて、動作検証を行ってください。

\*2 過電流検出時に制限される出力電流値を変更していますが、正常動作での置換えの影響はありません。

**■共通仕様**

項目	形名		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	
	NZ2GFCE3N-32DT	NZ2GNCE3-32DT	
局種別	リモートデバイス局	インテリジェントデバイス局	*1
サイクリック伝送(RX/Ry)	使用点数: 32点+16点×増設ユニット台数	使用点数: 32点	*2
サイクリック伝送(RWw/RWw)	使用点数: 20点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	使用点数: 4点(デフォルト値です。設定を変更できません。)	*3
増設ユニット装着可否	装着可(最大1台)	装着不可	*4
ユニット電源(電流)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	110mA以下(DC24V, 全点ON時)	—
質量	0.30kg	0.25kg	—

\*1 プロファイルの置換えについては、エンジニアリングツールでの置換え手順では置換えができません。新たに設定する必要があります。

\*2 増設ユニットを装着していない場合は影響がありません。増設ユニットを装着している場合は、下記を参照してください。

☞ 4ページ 増設ユニット

\*3 CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は、配置(デバイスNo.)が異なる、または使用できないリモートレジスタがあります。詳細は下記を参照してください。

☞ 28ページ リモートレジスタ(RWw, RWw)

\*4 増設ユニットを装着している場合は、局数を増やす必要があります。

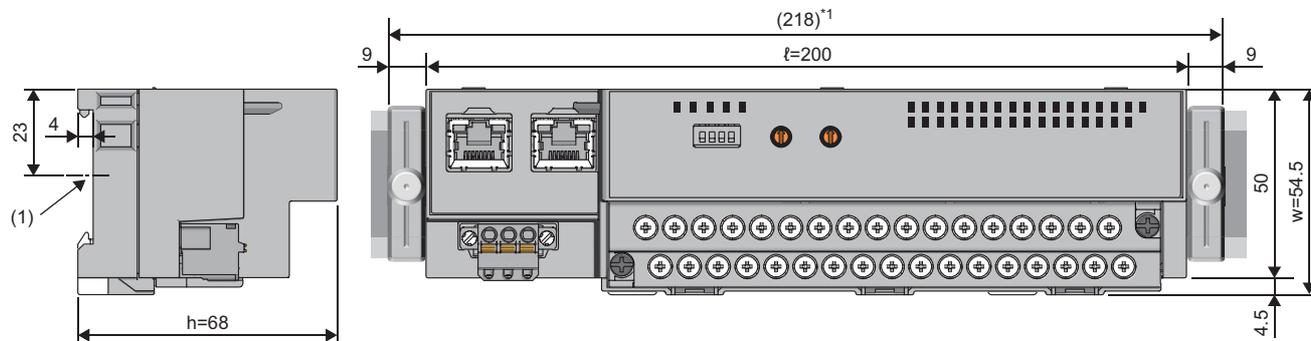
### 2.3 ユニットサイズ比較

ユニット名称		CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット機種			CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種		
		形名			形名		
		長さ(l)mm <sup>*1</sup>	幅(w)mm	高さ(h)mm	長さ(l)mm	幅(w)mm	高さ(h)mm
DC入力ユニット	スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GF2S1-16D			NZ2GN2S1-16D		
		133(151)	54.5	68	147	58	45.5
	ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1-32D			NZ2GN2B1-32D		
		200(218)	54.5	68	200	58	57
	ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1N1-16D			NZ2GN2B1-16D		
		133(151)	54.5	68	147	58	57
	センサコネクタ(e-CON)タイプ	NZ2GFCE3N-32D			NZ2GNCE3-32D		
194(212)	54.5	72.5	200	58	50.1		
40ピン(FCN)コネクタタイプ	NZ2GF2B1-32D			NZ2GNCF1-32D			
	163(181)	54.5	68	179	58	38.9	
MILコネクタタイプ	NZ2GFCM1-16D, NZ2GFCM1-16DE			NZ2GN2B1-16D			
	133(151)	54.5	68	147	58	45.5	
DC出力ユニット	スプリングクランプ端子台タイプ	NZ2GF2S1-16T, NZ2GF2S1-16TE			NZ2GN2S1-16T, NZ2GN2S1-16TE		
		133(151)	54.5	68	147	58	45.5
	ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1-32T, NZ2GF2B1-32TE			NZ2GN2B1-32T, NZ2GN2B1-32TE		
		200(218)	54.5	68	200	58	57
	ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TE			NZ2GN2B1-16T, NZ2GN2B1-16TE		
		133(151)	54.5	68	147	58	57
	40ピン(FCN)コネクタタイプ	NZ2GF2B1-32T			NZ2GNCF1-32T		
163(181)		54.5	68	179	58	38.9	
MILコネクタタイプ	NZ2GFCM1-16T, NZ2GFCM1-16TE			NZ2GN2B1-16T, NZ2GN2B1-16TE			
	133(151)	54.5	68	147	58	45.5	
DC入出力ユニット	ネジ端子台タイプ	NZ2GF2B1-32DT, NZ2GF2B1-32DTE			NZ2GN2B1-32DT, NZ2GN2B1-32DTE		
		200(218)	54.5	68	200	58	57
	センサコネクタ(e-CON)タイプ	NZ2GFCE3N-32DT			NZ2GNCE3-32DT		
194(212)	54.5	72.5	200	58	50.1		

\*1 ()内は、固定用金具を含めた寸法です。CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでは、固定用金具の取付けは不要です。

寸法例

- CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット(NZ2GF2B1-32D)の寸法例

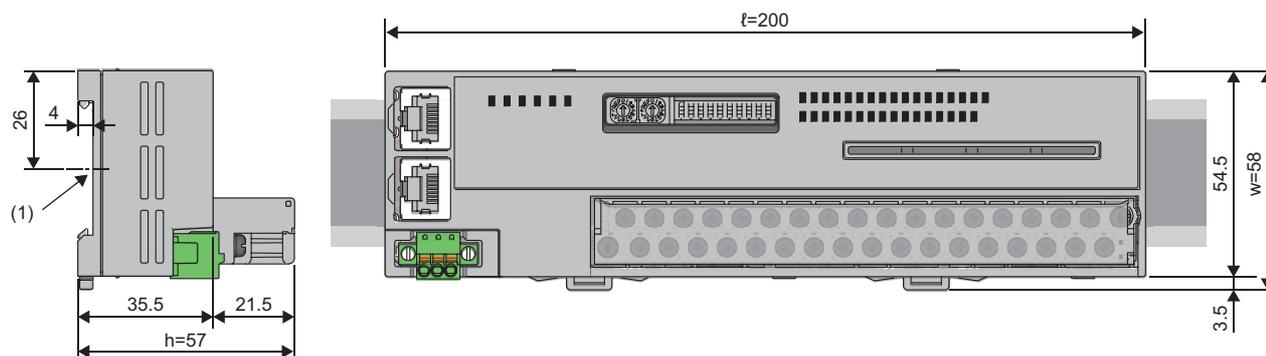


(1) DINレール中心

(単位: mm)

\*1 固定用金具を含んだ寸法です。

- CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット(NZ2GN2B1-32D)の寸法例



(1) DINレール中心

(単位: mm)

## 2.4 端子台の適合圧着端子比較

### ユニット電源端子台

#### スプリングクランプ端子台タイプ, ネジ端子台タイプ, 40ピン(FCN)コネクタタイプ

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットのユニット電源端子台は、形状が異なるため、ユニットを置き換える際は再配線していただく必要があります。

適合圧着端子は下記のとおり異なるため、ご注意ください。

○: 使用可能, ー: 使用不可能

形名	適合電線サイズ	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	適合圧着工具	問い合わせ先
TE0.5-8	0.3~0.5mm <sup>2</sup>	○	○	NH-79A (NH-79後継品)	株式会社ニチフ端子工業 www.nichifu.co.jp
TE0.5-10		○	○		
TE0.75-8	0.75mm <sup>2</sup>	○	○		
TE0.75-10		○	○		
TE1.0-8	1.0mm <sup>2</sup>	○	ー		
TE1.0-10		○	ー		
TE1.5-8	1.5mm <sup>2</sup>	○	ー		
TE1.5-10		○	ー		
AIO.34-8TQ	0.34mm <sup>2</sup>	○	ー	CRIMPFOX6	フエニックス・コンタクト株式会社 www.phoenixcontact.co.jp
AIO.34-10TQ		ー	○		
AIO.5-8WH	0.5mm <sup>2</sup>	○	ー		
AIO.5-10WH		○	○		
AIO.75-8GY	0.75mm <sup>2</sup>	○	ー		
AIO.75-10GY		○	○		
AIO.8RD	1.0mm <sup>2</sup>	○	ー		
AIO.10RD		○	ー		
AIO.1.5-8BK	1.5mm <sup>2</sup>	○	ー		
AIO.1.5-10BK		○	ー		
A0.5-10	0.5mm <sup>2</sup>	ー	○		
A0.75-10	0.75mm <sup>2</sup>	ー	○		
A1.0-10	1.0mm <sup>2</sup>	ー	○		
A1.5-10	1.5mm <sup>2</sup>	ー	○		

#### MILコネクタタイプ

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットの電源端子台はコネクタから端子台に変更となるため、ユニットを置き換える際は再配線していただく必要があります。

変更後の適合圧着端子については、下記を参照してください。

☞ 24ページ スプリングクランプ端子台タイプ, ネジ端子台タイプ, 40ピン(FCN)コネクタタイプ

#### センサコネクタ(e-CON)タイプ

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットのユニット電源端子台は仕様には違いはありません。

ユニット置換え時の制約・注意事項はありません。

適合圧着端子の詳細については、各ユニットのマニュアルを参照してください。

## 入出力用端子台

### スプリングクランプ端子台タイプ

○: 使用可能, —: 使用不可能

形名	適合電線サイズ	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	適合圧着工具	問い合わせ先		
TE0.5-8	0.3~0.5mm <sup>φ</sup>	○	—	NH-79A (NH-79後継品)	株式会社ニチフ端子工業 www.nichifu.co.jp		
TE0.5-10		○	—				
TE0.75-8	0.75mm <sup>φ</sup>	○	—				
TE0.75-10		○	—				
TE1.0-8	1.0mm <sup>φ</sup>	○	—				
TE1.0-10		○	—				
TE1.5-8	1.5mm <sup>φ</sup>	○	—				
TE1.5-10		○	—				
AIO.34-8TQ	0.34mm <sup>φ</sup>	○	—			CRIMPFOX6	フエニックス・コンタクト株式会社 www.phoenixcontact.co.jp
AIO.34-10TQ		—	○				
AIO.5-8WH	0.5mm <sup>φ</sup>	○	—				
AIO.5-10WH		○	○				
AIO.75-8GY	0.75mm <sup>φ</sup>	○	—				
AIO.75-10GY		○	○				
AIO.1-8RD	1.0mm <sup>φ</sup>	○	—				
AIO.1-10RD		○	—				
AIO.1.5-8BK	1.5mm <sup>φ</sup>	○	—				
AIO.1.5-10BK		○	—				
A0.5-10	0.5mm <sup>φ</sup>	—	○				
A0.75-10	0.75mm <sup>φ</sup>	—	○				
A1.0-10	1.0mm <sup>φ</sup>	—	○				
A1.5-10	1.5mm <sup>φ</sup>	—	○				

### ネジ端子台タイプ

○: 使用可能, ー: 使用不可能

形名	適合電線サイズ	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	問い合わせ先
RAA1.25-3	0.3~1.25mm <sup>φ</sup>	○	○	—(JIS C 2805に準拠)
V2-MS3	1.25~2.0mm <sup>φ</sup>	○	○	日本圧着端子製造株式会社 www.jst-mfg.com
TGV2-3N	1.25~2.0mm <sup>φ</sup>	○	○	株式会社ニチフ端子工業 www.nichifu.co.jp
RAP2-3SL	1.25~2.0mm <sup>φ</sup>	○	ー	生産中止 <sup>*1</sup> (日本端子株式会社)

\*1 生産中止されていますが、使用できます。

### センサコネクタ(e-CON)タイプ

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットのユニット入出力端子台は仕様に違いはありません。

ユニット置換え時の制約・注意事項はありません。

適合圧着端子の詳細については、各ユニットのマニュアルを参照してください。

### 40ピン(FCN)コネクタタイプ

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットのユニット入出力端子台は仕様に違いはありません。

ユニット置換え時の制約・注意事項はありません。

適合圧着端子の詳細については、各ユニットのマニュアルを参照してください。

### MILコネクタタイプ

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットの入出力端子台はコネクタから端子台に変更となるため、ユニットを置き換える際は負荷からの配線を適合する電線へ再配線していただく必要があります。

変更後の適合圧着端子については、下記を参照してください。

☞ 26ページ ネジ端子台タイプ

## 2.5 機能比較

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/OユニットからCC-Link IE TSNリモートI/Oユニット(CC-Link IEフィールドネットワーク通信モード)に置換え時に制限が発生する機能は下記のとおりです。

その他の機能については、各ユニットのマニュアルを参照してください。

○: 機能あり, ー: 機能なし

No.	機能	説明	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	置換え時の留意点
1	増設ユニット対応機能	増設入力ユニットを装着することで、入力点数または出力点数を増やすことができます。また入力ユニットと出力ユニットを組み合わせで使用できます。	○	ー	基本ユニットと増設ユニットを組み合わせた仕様に合わせて置換えする必要があります。詳細は下記を参照してください。 ☞ 4ページ 増設ユニット
2	入力OFFディレイ機能	実入力がONからOFFになった一定時間経過後にX信号をOFFさせる機能です。	○	ー	本機能は置換え機種にはありません。
3	サイクリックデータ更新監視機能	サイクリックデータの更新間隔を監視します。設定した監視時間以上、サイクリック伝送停止状態が続いた場合に、直前まで出力されていた値を保持(HOLD)するか、クリア(CLEAR)します。	○	ー	本機能は置換え機種にはありません。
4	出力ON回数積算機能	各出力点の通算のON回数をカウントする機能です。電源をOFFしても積算値は保持されます。	○	ー	本機能は置換え機種にはありません。プログラムにより置き換えてください。
5	ファストロジック機能	マスタ局を介さずにリモートI/Oユニット内部で入力状態に応じた出力制御を行う機能です。高速な出力制御ができます。	○	ー	本機能は置換え機種にはありません。
6	イニシャル動作設定機能	データリンク確立時に、プログラムによるイニシャル処理を必要とするか、不要とするかを設定する機能です。	○	ー	設定による切換えはできませんが、デフォルト設定で用意されています。
7	I/Oパラメータ自動設定機能	リモートI/Oユニットを汎用的なリモートI/Oとして使用する場合に、パラメータの設定が不要となり、立上げ時間を短縮することができます。	○	ー	設定による切換えはできませんが、デフォルト設定で用意されています。
8	ユニット電源電圧降下検出機能	ユニット電源の電圧降下を検出します。	ー	○	ー

## 2.6 リンクデバイス比較(RX, RY, RWr, RWw)

### リモート入出力信号(RX, RY)

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット, CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットで仕様には違いはありません。また, ユニット置換え時の制約・注意事項はありません。ただし, 増設ユニットを2台以上ご使用時は, 局数を増やす必要があります。

### リモートレジスタ(RWr, RWw)

CC-Link IE TSNリモートI/OユニットをCC-Link IEフィールドネットワーク通信モードで使用する場合は, 配置(デバイスNo.)が異なる, または使用できないリモートレジスタがあります。

#### ■入力ユニット

- ・リモートレジスタ(RWr)

デバイスNo.	名称		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-□D	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-32D	
RWr0	ユニット状態エリア	ユニット状態エリア	イニシャル処理要求フラグ, ワーニング状態フラグをプログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*6</sup>
RWr1	エラーコード	エラーコード	—
RWr2	ワーニングコード	機能選択状態エリア	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*7</sup>
RWr3	機能選択状態フラグ	使用禁止	プログラムで使用している場合, 新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr4	使用禁止	使用禁止	—
RWr5 <sup>*1</sup>	Y出力現在値Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*7</sup>
RWr6 <sup>*2</sup>	Y出力現在値Y20~Y2F	使用禁止	
RWr7 <sup>*5</sup>	Y出力現在値Y30~Y3F	使用禁止	
RWr8	使用禁止	使用禁止	—
RWr9 <sup>*1</sup>	Y出力ON情報Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*7</sup>
RWrA <sup>*2</sup>	Y出力ON情報Y20~Y2F	使用禁止	
RWrB <sup>*5</sup>	Y出力ON情報Y30~Y3F	使用禁止	
RWrC	使用禁止	使用禁止	—
RWrD <sup>*1</sup>	Y出力OFF情報Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*7</sup>
RWrE <sup>*2</sup>	Y出力OFF情報Y20~Y2F	使用禁止	
RWrF <sup>*5</sup>	Y出力OFF情報Y30~Y3F	使用禁止	
RWr10	使用禁止	同期入力タイミング情報X0 OFF→ON	—
RWr11	使用禁止	同期入力タイミング情報X0 ON→OFF	—
RWr12	使用禁止	同期入力タイミング情報X1 ON→OFF	—
RWr13	使用禁止	同期入力タイミング情報X1 OFF→ON	—
RWr14 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X0 OFF→ON	同期入力タイミング情報X2 OFF→ON	プログラムで使用している場合, 新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr15 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X0 ON→OFF	同期入力タイミング情報X2 ON→OFF	
RWr16 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X1 OFF→ON	同期入力タイミング情報X3 OFF→ON	
RWr17 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X1 ON→OFF	同期入力タイミング情報X3 ON→OFF	
RWr18 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X2 OFF→ON	同期入力タイミング情報X4 OFF→ON	
RWr19 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X2 ON→OFF	同期入力タイミング情報X4 ON→OFF	
RWr1A <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X3 OFF→ON	同期入力タイミング情報X5 OFF→ON	
RWr1B <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X3 ON→OFF	同期入力タイミング情報X5 ON→OFF	
RWr1C <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X4 OFF→ON	同期入力タイミング情報X6 OFF→ON	
RWr1D <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X4 ON→OFF	同期入力タイミング情報X6 ON→OFF	
RWr1E <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X5 OFF→ON	同期入力タイミング情報X7 OFF→ON	

FA-D-0333-C

デバイスNo.	名称		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリ モートI/Oユニット NZ2GF□□-□□D	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-32D	
RWr1F <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X5 ON→OFF	同期入力タイミング情報X7 ON→OFF	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr20 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X6 OFF→ON	同期入力タイミング情報X8 OFF→ON	
RWr21 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X6 ON→OFF	同期入力タイミング情報X8 ON→OFF	
RWr22 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X7 OFF→ON	同期入力タイミング情報X9 OFF→ON	
RWr23 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X7 ON→OFF	同期入力タイミング情報X9 ON→OFF	
RWr24 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X8 OFF→ON	同期入力タイミング情報XA OFF→ON	
RWr25 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X8 ON→OFF	同期入力タイミング情報XA ON→OFF	
RWr26 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X9 OFF→ON	同期入力タイミング情報XB OFF→ON	
RWr27 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報X9 ON→OFF	同期入力タイミング情報XB ON→OFF	
RWr28 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報XA OFF→ON	同期入力タイミング情報XC OFF→ON	
RWr29 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報XA ON→OFF	同期入力タイミング情報XC ON→OFF	
RWr2A <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報XB OFF→ON	同期入力タイミング情報XD OFF→ON	
RWr2B <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報XB ON→OFF	同期入力タイミング情報XD ON→OFF	
RWr2C <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報XC OFF→ON	同期入力タイミング情報XE OFF→ON	
RWr2D <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報XC ON→OFF	同期入力タイミング情報XE ON→OFF	
RWr2E <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報XD OFF→ON	同期入力タイミング情報XF OFF→ON	
RWr2F <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報XD ON→OFF	同期入力タイミング情報XF ON→OFF	
RWr30 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報XE OFF→ON	同期入力タイミング情報X10 OFF→ON	
RWr31 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報XE ON→OFF	同期入力タイミング情報X10 ON→OFF	
RWr32 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報XF OFF→ON	同期入力タイミング情報X11 OFF→ON	
RWr33 <sup>*3</sup>	同期入力タイミング情報XF ON→OFF	同期入力タイミング情報X11 ON→OFF	
RWr34 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X10 OFF→ON	同期入力タイミング情報X12 OFF→ON	
RWr35 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X10 ON→OFF	同期入力タイミング情報X12 ON→OFF	
RWr36 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X11 OFF→ON	同期入力タイミング情報X13 OFF→ON	
RWr37 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X11 ON→OFF	同期入力タイミング情報X13 ON→OFF	
RWr38 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X12 OFF→ON	同期入力タイミング情報X14 OFF→ON	
RWr39 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X12 ON→OFF	同期入力タイミング情報X14 ON→OFF	
RWr3A <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X13 OFF→ON	同期入力タイミング情報X15 OFF→ON	
RWr3B <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X13 ON→OFF	同期入力タイミング情報X15 ON→OFF	
RWr3C <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X14 OFF→ON	同期入力タイミング情報X16 OFF→ON	
RWr3D <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X14 ON→OFF	同期入力タイミング情報X16 ON→OFF	
RWr3E <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X15 OFF→ON	同期入力タイミング情報X17 OFF→ON	
RWr3F <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X15 ON→OFF	同期入力タイミング情報X17 ON→OFF	
RWr40 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X16 OFF→ON	同期入力タイミング情報X18 OFF→ON	
RWr41 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X16 ON→OFF	同期入力タイミング情報X18 ON→OFF	
RWr42 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X17 OFF→ON	同期入力タイミング情報X19 OFF→ON	
RWr43 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X17 ON→OFF	同期入力タイミング情報X19 ON→OFF	
RWr44 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X18 OFF→ON	同期入力タイミング情報X1A OFF→ON	
RWr45 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X18 ON→OFF	同期入力タイミング情報X1A ON→OFF	
RWr46 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X19 OFF→ON	同期入力タイミング情報X1B OFF→ON	
RWr47 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X19 ON→OFF	同期入力タイミング情報X1B ON→OFF	
RWr48 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X1A OFF→ON	同期入力タイミング情報X1C OFF→ON	
RWr49 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X1A ON→OFF	同期入力タイミング情報X1C ON→OFF	
RWr4A <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X1B OFF→ON	同期入力タイミング情報X1D OFF→ON	
RWr4B <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X1B ON→OFF	同期入力タイミング情報X1D ON→OFF	
RWr4C <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X1C OFF→ON	同期入力タイミング情報X1E OFF→ON	
RWr4D <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X1C ON→OFF	同期入力タイミング情報X1E ON→OFF	
RWr4E <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X1D OFF→ON	同期入力タイミング情報X1F OFF→ON	

FA-D-0333-C

デバイスNo.	名称		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-□□	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-32D	
RWr4F <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X1D ON→OFF	同期入力タイミング情報X1F ON→OFF	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr50 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X1E OFF→ON	—	
RWr51 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X1E ON→OFF	—	
RWr52 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X1F OFF→ON	—	
RWr53 <sup>*4</sup>	同期入力タイミング情報X1F ON→OFF	—	

下記の\*1~5はCC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットが対象です。

- \*1 NZ2GFCE3N-32D, NZ2GFCE3N-32D, NZ2GF2B1-32Dは使用できません。
- \*2 NZ2GF2B1N1-16D, NZ2GF2B1-32D, NZ2GFCE3N-32D, NZ2GFCE3N-32Dで使用できます。
- \*3 NZ2GF2B1-32D, NZ2GF2B1N1-16D, NZ2GF2S1-16D, NZ2GFCE3N-32Dで使用できます。
- \*4 NZ2GFCE3N-32D, NZ2GF2B1-32Dで使用できます。
- \*5 NZ2GF2B1N1-16Dのみ使用できます。
- \*6 置換え機種にはイニシャル処理完了フラグを用意していません。
- \*7 置換え機種には該当するリモートレジスタを用意していません。

FA-D-0333-C

• リモートレジスタ(RWw)

デバイスNo.	名称		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-□D	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-32D	
RWw0	ユニット操作エリア	ユニット操作エリア	イニシャル処理要求フラグをプログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*4</sup>
RWw1, 2	使用禁止	使用禁止	—
RWw3	機能選択設定フラグ	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*5</sup>
RWw4~8	使用禁止	使用禁止	—
RWw9 <sup>*1</sup>	Y出力ON情報クリア要求Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*5</sup>
RWwA <sup>*2</sup>	Y出力ON情報クリア要求Y20~Y2F	使用禁止	
RWwB <sup>*3</sup>	Y出力ON情報クリア要求Y30~Y3F	使用禁止	
RWwC	使用禁止	使用禁止	—
RWwD <sup>*1</sup>	Y出力OFF情報クリア要求Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*5</sup>
RWwE <sup>*2</sup>	Y出力OFF情報クリア要求Y20~Y2F	使用禁止	
RWwF <sup>*3</sup>	Y出力OFF情報クリア要求Y30~Y3F	使用禁止	
RWw10~4F	使用禁止	使用禁止	—
RWw50~53	使用禁止	—	—

下記の\*1~3はCC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットが対象です。

\*1 NZ2GFCE3N-32D, NZ2GFCF1-32D, NZ2GF2B1-32Dは使用できません。

\*2 NZ2GF2B1N1-16D, NZ2GF2B1-32D, NZ2GFCE3N-32D, NZ2GFCF1-32Dで使用できます。

\*3 NZ2GF2B1N1-16Dのみ使用できます。

\*4 置換え機種にはイニシャル処理完了フラグを用意していません。

\*5 置換え機種には該当するリモートレジスタを用意していません。

FA-D-0333-C

■出力ユニット

・ リモートレジスタ(RWr)

デバイスNo.	名称		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリ モートI/Oユニット NZ2GF□□-□T(E)	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-□T(E)	
RWr0	ユニット状態エリア	ユニット状態エリア	イニシャル処理要求フラグ、ワーニング状態フラグをプログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*3</sup>
RWr1	エラーコード	エラーコード	—
RWr2	ワーニングコード	機能選択状態エリア	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*4</sup>
RWr3	機能選択状態フラグ	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr4	Y出力現在値Y0~YF	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr5	Y出力現在値Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*4</sup>
RWr6 <sup>*1</sup>	Y出力現在値Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*4</sup>
RWr7 <sup>*2</sup>	Y出力現在値Y30~Y3F	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr8	Y出力ON情報Y0~YF	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr9	Y出力ON情報Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*4</sup>
RWrA <sup>*1</sup>	Y出力ON情報Y20~Y2F	Y出力現在値Y0~YF	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*4</sup>
RWrB <sup>*2</sup>	Y出力ON情報Y30~Y3F	Y出力現在値Y10~Y1F	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWrC	Y出力OFF情報Y0~YF	Y出力ON情報Y0~YF	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*4</sup>
RWrD	Y出力OFF情報Y10~Y1F	Y出力ON情報Y10~Y1F	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*4</sup>
RWrE <sup>*1</sup>	Y出力OFF情報Y20~Y2F	Y出力OFF情報Y0~YF	—
RWrF <sup>*2</sup>	Y出力OFF情報Y30~Y3F	Y出力OFF情報Y10~Y1F	—
RWr10~4F	使用禁止	使用禁止	—
RWr50~53	使用禁止	—	—

下記の\*1~2はCC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットが対象です。

\*1 NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TE, NZ2GF2B1-32TE, NZ2GF2B1-32Tで使用できます。

\*2 NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TEで使用できます。

\*3 置換え機種にはイニシャル処理完了フラグを用意していません。

\*4 置換え機種には該当するリモートレジスタを用意していません。

FA-D-0333-C

・ リモートレジスタ(RWw)

デバイスNo.	名称		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリ モートI/Oユニット NZ2GF□□-□T(E)	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-□T(E)	
RWw0	ユニット操作エリア	ユニット操作エリア	イニシャル処理要求フラグをプログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*5</sup>
RWw1	使用禁止	使用禁止	—
RWw2	使用禁止	機能選択設定エリア	—
RWw3	機能選択設定フラグ	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWw4~7	使用禁止	使用禁止	—
RWw8	Y出力ON情報クリア要求Y0~YF	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWw9	Y出力ON情報クリア要求Y10~Y1F	使用禁止	—
RWwA <sup>*1</sup>	Y出力ON情報クリア要求Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*6</sup>
RWwB <sup>*4</sup>	Y出力ON情報クリア要求Y30~Y3F	使用禁止	—
RWwC	Y出力OFF情報クリア要求Y0~YF	Y出力ON情報クリア要求Y0~YF	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWwD	Y出力OFF情報クリア要求Y10~Y1F	Y出力ON情報クリア要求Y10~Y1F	—
RWwE <sup>*1</sup>	Y出力OFF情報クリア要求Y20~Y2F	Y出力OFF情報クリア要求Y0~YF	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*6</sup>
RWwF <sup>*4</sup>	Y出力OFF情報クリア要求Y30~Y3F	Y出力OFF情報クリア要求Y10~Y1F	—
RWw10	使用禁止	同期出力タイミング情報Y0 OFF→ON	—
RWw11	使用禁止	同期出力タイミング情報Y0 ON→OFF	—
RWw12	使用禁止	同期出力タイミング情報Y1 ON→OFF	—
RWw13	使用禁止	同期出力タイミング情報Y1 OFF→ON	—
RWw14 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y0 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y2 OFF→ON	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWw15 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y0 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y2 ON→OFF	
RWw16 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y1 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y3 OFF→ON	
RWw17 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y1 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y3 ON→OFF	
RWw18 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y2 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y4 OFF→ON	
RWw19 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y2 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y4 ON→OFF	
RWw1A <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y3 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y5 OFF→ON	
RWw1B <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y3 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y5 ON→OFF	
RWw1C <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y4 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y6 OFF→ON	
RWw1D <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y4 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y6 ON→OFF	
RWw1E <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y5 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y7 OFF→ON	
RWw1F <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y5 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y7 ON→OFF	
RWw20 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y6 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y8 OFF→ON	
RWw21 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y6 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y8 ON→OFF	
RWw22 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y7 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y9 OFF→ON	
RWw23 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y7 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y9 ON→OFF	
RWw24 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y8 OFF→ON	同期出力タイミング情報YA OFF→ON	
RWw25 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y8 ON→OFF	同期出力タイミング情報YA ON→OFF	
RWw26 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y9 OFF→ON	同期出力タイミング情報YB OFF→ON	
RWw27 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報Y9 ON→OFF	同期出力タイミング情報YB ON→OFF	
RWw28 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報YA OFF→ON	同期出力タイミング情報YC OFF→ON	
RWw29 <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報YA ON→OFF	同期出力タイミング情報YC ON→OFF	
RWw2A <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報YB OFF→ON	同期出力タイミング情報YD OFF→ON	
RWw2B <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報YB ON→OFF	同期出力タイミング情報YD ON→OFF	
RWw2C <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報YC OFF→ON	同期出力タイミング情報YE OFF→ON	
RWw2D <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報YC ON→OFF	同期出力タイミング情報YE ON→OFF	
RWw2E <sup>*2</sup>	同期出力タイミング情報YD OFF→ON	同期出力タイミング情報YF OFF→ON	

FA-D-0333-C

デバイスNo.	名称		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリ モートI/Oユニット NZ2GF□□-□□(E)	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-□□(E)	
RWw2F*2	同期出力タイミング情報YD ON→OFF	同期出力タイミング情報YF ON→OFF	プログラムで使用している場合、新たな割 付け先のデバイスへ変更してください。
RWw30*2	同期出力タイミング情報YE OFF→ON	同期出力タイミング情報Y10 OFF→ON	
RWw31*2	同期出力タイミング情報YE ON→OFF	同期出力タイミング情報Y10 ON→OFF	
RWw32*2	同期出力タイミング情報YF OFF→ON	同期出力タイミング情報Y11 OFF→ON	
RWw33*2	同期出力タイミング情報YF ON→OFF	同期出力タイミング情報Y11 ON→OFF	
RWw34*3	同期入力タイミング情報Y10 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y12 OFF→ON	
RWw35*3	同期入力タイミング情報Y10 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y12 ON→OFF	
RWw36*3	同期入力タイミング情報Y11 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y13 OFF→ON	
RWw37*3	同期入力タイミング情報Y11 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y13 ON→OFF	
RWw38*3	同期入力タイミング情報Y12 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y14 OFF→ON	
RWw39*3	同期入力タイミング情報Y12 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y14 ON→OFF	
RWw3A*3	同期入力タイミング情報Y13 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y15 OFF→ON	
RWw3B*3	同期入力タイミング情報Y13 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y15 ON→OFF	
RWw3C*3	同期入力タイミング情報Y14 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y16 OFF→ON	
RWw3D*3	同期入力タイミング情報Y14 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y16 ON→OFF	
RWw3E*3	同期入力タイミング情報Y15 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y17 OFF→ON	
RWw3F*3	同期入力タイミング情報Y15 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y17 ON→OFF	
RWw40*3	同期入力タイミング情報Y16 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y18 OFF→ON	
RWw41*3	同期入力タイミング情報Y16 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y18 ON→OFF	
RWw42*3	同期入力タイミング情報Y17 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y19 OFF→ON	
RWw43*3	同期入力タイミング情報Y17 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y19 ON→OFF	
RWw44*3	同期入力タイミング情報Y18 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1A OFF→ON	
RWw45*3	同期入力タイミング情報Y18 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1A ON→OFF	
RWw46*3	同期入力タイミング情報Y19 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1B OFF→ON	
RWw47*3	同期入力タイミング情報Y19 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1B ON→OFF	
RWw48*3	同期入力タイミング情報Y1A OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1C OFF→ON	
RWw49*3	同期入力タイミング情報Y1A ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1C ON→OFF	
RWw4A*3	同期入力タイミング情報Y1B OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1D OFF→ON	
RWw4B*3	同期入力タイミング情報Y1B ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1D ON→OFF	
RWw4C*3	同期入力タイミング情報Y1C OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1E OFF→ON	
RWw4D*3	同期入力タイミング情報Y1C ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1E ON→OFF	
RWw4E*3	同期入力タイミング情報Y1D OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1F OFF→ON	
RWw4F*3	同期入力タイミング情報Y1D ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1F ON→OFF	
RWw50*3	同期入力タイミング情報Y1E OFF→ON	—	
RWw51*3	同期入力タイミング情報Y1E ON→OFF	—	
RWw52*3	同期入力タイミング情報Y1F OFF→ON	—	
RWw53*3	同期入力タイミング情報Y1F ON→OFF	—	

下記の\*1~4はCC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットが対象です。

\*1 NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TE, NZ2GF2B1-32TE, NZ2GF2B1-32TEで使用できます。

\*2 NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TE, NZ2GF2B1-32T, NZ2GF2B1-32TE, NZ2GF2S1-16T, NZ2GF2S1-16TE, NZ2GF2S1-32Tで使用できます。

\*3 NZ2GF2B1-32T, NZ2GF2B1-32T, NZ2GF2B1-32TEで使用できます。

\*4 NZ2GF2B1N1-16T, NZ2GF2B1N1-16TEで使用できます。

\*5 置換え機種にはイニシャル処理完了フラグを用意していません。

\*6 置換え機種には該当するリモートレジスタを用意していません。

FA-D-0333-C

■入出力混合ユニット

・ リモートレジスタ(RWr)

デバイスNo.	名称		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□-32DT(E)	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-32DT(E)	
RWr0	ユニット状態エリア	ユニット状態エリア	イニシャル処理要求フラグ、ワーニング状態フラグをプログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*2</sup>
RWr1	エラーコード	エラーコード	—
RWr2	ワーニングコード	機能選択状態エリア	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*3</sup>
RWr3	機能選択状態フラグ	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr4	使用禁止	使用禁止	—
RWr5	Y出力現在値Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWr6	Y出力現在値Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*3</sup>
RWr7, 8	使用禁止	使用禁止	—
RWr9	Y出力ON情報Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWrA	Y出力ON情報Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*3</sup>
RWrB	使用禁止	Y出力現在値Y10~Y1F	—
RWrC	使用禁止	使用禁止	—
RWrD	Y出力OFF情報Y10~Y1F	Y出力ON情報Y10~Y1F	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWrE	Y出力OFF情報Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*3</sup>
RWrF	使用禁止	Y出力OFF情報Y10~Y1F	—
RWr10	使用禁止	同期入力タイミング情報X0 OFF→ON	—
RWr11	使用禁止	同期入力タイミング情報X0 ON→OFF	—
RWr12	使用禁止	同期入力タイミング情報X1 ON→OFF	—
RWr13	使用禁止	同期入力タイミング情報X1 OFF→ON	—

FA-D-0333-C

デバイスNo.	名称		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリ モートI/Oユニット NZ2GF□-32DT(E)	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-32DT(E)	
RWr14*1	同期入力タイミング情報X0 OFF→ON	同期入力タイミング情報X2 OFF→ON	プログラムで使用している場合、新たな割 付け先のデバイスへ変更してください。
RWr15*1	同期入力タイミング情報X0 ON→OFF	同期入力タイミング情報X2 ON→OFF	
RWr16*1	同期入力タイミング情報X1 OFF→ON	同期入力タイミング情報X3 OFF→ON	
RWr17*1	同期入力タイミング情報X1 ON→OFF	同期入力タイミング情報X3 ON→OFF	
RWr18*1	同期入力タイミング情報X2 OFF→ON	同期入力タイミング情報X4 OFF→ON	
RWr19*1	同期入力タイミング情報X2 ON→OFF	同期入力タイミング情報X4 ON→OFF	
RWr1A*1	同期入力タイミング情報X3 OFF→ON	同期入力タイミング情報X5 OFF→ON	
RWr1B*1	同期入力タイミング情報X3 ON→OFF	同期入力タイミング情報X5 ON→OFF	
RWr1C*1	同期入力タイミング情報X4 OFF→ON	同期入力タイミング情報X6 OFF→ON	
RWr1D*1	同期入力タイミング情報X4 ON→OFF	同期入力タイミング情報X6 ON→OFF	
RWr1E*1	同期入力タイミング情報X5 OFF→ON	同期入力タイミング情報X7 OFF→ON	
RWr1F*1	同期入力タイミング情報X5 ON→OFF	同期入力タイミング情報X7 ON→OFF	
RWr20*1	同期入力タイミング情報X6 OFF→ON	同期入力タイミング情報X8 OFF→ON	
RWr21*1	同期入力タイミング情報X6 ON→OFF	同期入力タイミング情報X8 ON→OFF	
RWr22*1	同期入力タイミング情報X7 OFF→ON	同期入力タイミング情報X9 OFF→ON	
RWr23*1	同期入力タイミング情報X7 ON→OFF	同期入力タイミング情報X9 ON→OFF	
RWr24*1	同期入力タイミング情報X8 OFF→ON	同期入力タイミング情報XA OFF→ON	
RWr25*1	同期入力タイミング情報X8 ON→OFF	同期入力タイミング情報XA ON→OFF	
RWr26*1	同期入力タイミング情報X9 OFF→ON	同期入力タイミング情報XB OFF→ON	
RWr27*1	同期入力タイミング情報X9 ON→OFF	同期入力タイミング情報XB ON→OFF	
RWr28*1	同期入力タイミング情報XA OFF→ON	同期入力タイミング情報XC OFF→ON	
RWr29*1	同期入力タイミング情報XA ON→OFF	同期入力タイミング情報XC ON→OFF	
RWr2A*1	同期入力タイミング情報XB OFF→ON	同期入力タイミング情報XD OFF→ON	
RWr2B*1	同期入力タイミング情報XB ON→OFF	同期入力タイミング情報XD ON→OFF	
RWr2C*1	同期入力タイミング情報XC OFF→ON	同期入力タイミング情報XE OFF→ON	
RWr2D*1	同期入力タイミング情報XC ON→OFF	同期入力タイミング情報XE ON→OFF	
RWr2E*1	同期入力タイミング情報XD OFF→ON	同期入力タイミング情報XF OFF→ON	
RWr2F*1	同期入力タイミング情報XD ON→OFF	同期入力タイミング情報XF ON→OFF	
RWr30*1	同期入力タイミング情報XE OFF→ON	使用禁止	
RWr31*1	同期入力タイミング情報XE ON→OFF	使用禁止	
RWr32*1	同期入力タイミング情報XF OFF→ON	使用禁止	
RWr33*1	同期入力タイミング情報XF ON→OFF	使用禁止	
RWr34~4F	使用禁止	使用禁止	
RWr50~53	使用禁止	—	—

下記の\*1はCC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットが対象です。

\*1 NZ2GF2B1-32DT, NZ2GF2B1-32DTEで使用できます。

\*2 置換え機種にはイニシャル処理完了フラグを用意していません。

\*3 置換え機種には該当するリモートレジスタを用意していません。

FA-D-0333-C

• リモートレジスタ(RWw)

デバイスNo.	名称		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリ モートI/Oユニット NZ2GF□□-32DT(E)	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-32DT(E)	
RWw0	ユニット操作エリア	ユニット操作エリア	イニシャル処理要求フラグをプログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*2</sup>
RWw1	使用禁止	使用禁止	—
RWw2	使用禁止	機能選択設定エリア	—
RWw3	機能選択設定フラグ	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWw4~8	使用禁止	使用禁止	—
RWw9	Y出力ON情報クリア要求Y10~Y1F	使用禁止	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWwA	Y出力ON情報クリア要求Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*3</sup>
RWwB, C	使用禁止	使用禁止	—
RWwD	Y出力OFF情報クリア要求Y10~Y1F	Y出力ON情報クリア要求Y10~Y1F	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWwE	Y出力OFF情報クリア要求Y20~Y2F	使用禁止	プログラムで使用している場合は削除してください。 <sup>*3</sup>
RWwF	使用禁止	Y出力OFF情報クリア要求Y10~Y1F	—
RWw10~2F	使用禁止	使用禁止	—
RWw30	使用禁止	同期出力タイミング情報Y10 OFF→ON	—
RWw31	使用禁止	同期出力タイミング情報Y10 ON→OFF	—
RWw32	使用禁止	同期出力タイミング情報Y11 OFF→ON	—
RWw33	使用禁止	同期出力タイミング情報Y11 ON→OFF	—

FA-D-0333-C

デバイスNo.	名称		置換え時の留意点
	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット NZ2GF□□-32DT(E)	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット NZ2GN□-32DT(E)	
RWw34*1	同期出力タイミング情報Y10 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y12 OFF→ON	プログラムで使用している場合、新たな割付け先のデバイスへ変更してください。
RWw35*1	同期出力タイミング情報Y10 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y12 ON→OFF	
RWw36*1	同期出力タイミング情報Y11 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y13 OFF→ON	
RWw37*1	同期出力タイミング情報Y11 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y13 ON→OFF	
RWw38*1	同期出力タイミング情報Y12 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y14 OFF→ON	
RWw39*1	同期出力タイミング情報Y12 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y14 ON→OFF	
RWw3A*1	同期出力タイミング情報Y13 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y15 OFF→ON	
RWw3B*1	同期出力タイミング情報Y13 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y15 ON→OFF	
RWw3C*1	同期出力タイミング情報Y14 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y16 OFF→ON	
RWw3D*1	同期出力タイミング情報Y14 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y16 ON→OFF	
RWw3E*1	同期出力タイミング情報Y15 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y17 OFF→ON	
RWw3F*1	同期出力タイミング情報Y15 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y17 ON→OFF	
RWw40*1	同期出力タイミング情報Y16 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y18 OFF→ON	
RWw41*1	同期出力タイミング情報Y16 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y18 ON→OFF	
RWw42*1	同期出力タイミング情報Y17 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y19 OFF→ON	
RWw43*1	同期出力タイミング情報Y17 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y19 ON→OFF	
RWw44*1	同期出力タイミング情報Y18 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1A OFF→ON	
RWw45*1	同期出力タイミング情報Y18 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1A ON→OFF	
RWw46*1	同期出力タイミング情報Y19 OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1B OFF→ON	
RWw47*1	同期出力タイミング情報Y19 ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1B ON→OFF	
RWw48*1	同期出力タイミング情報Y1A OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1C OFF→ON	
RWw49*1	同期出力タイミング情報Y1A ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1C ON→OFF	
RWw4A*1	同期出力タイミング情報Y1B OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1D OFF→ON	
RWw4B*1	同期出力タイミング情報Y1B ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1D ON→OFF	
RWw4C*1	同期出力タイミング情報Y1C OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1E OFF→ON	
RWw4D*1	同期出力タイミング情報Y1C ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1E ON→OFF	
RWw4E*1	同期出力タイミング情報Y1D OFF→ON	同期出力タイミング情報Y1F OFF→ON	
RWw4F*1	同期出力タイミング情報Y1D ON→OFF	同期出力タイミング情報Y1F ON→OFF	
RWw50*1	同期出力タイミング情報Y1E OFF→ON	—	
RWw51*1	同期出力タイミング情報Y1E ON→OFF	—	
RWw52*1	同期出力タイミング情報Y1F OFF→ON	—	
RWw53*1	同期出力タイミング情報Y1F ON→OFF	—	

下記の\*1はCC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットが対象です。

\*1 NZ2GF2B1-32DT, NZ2GF2B1-32DTEで使用できます。

\*2 置換え機種にはイニシャル処理完了フラグを用意していません。

\*3 置換え機種には該当するリモートレジスタを用意していません。

### 3 ユニット置換え手順

---

ユニット置換え手順を下記に示します。

#### 操作手順

1. リモートI/Oユニットの交換
2. ケーブルの再配線
3. 局番設定スイッチによる局番設定
4. 機能設定スイッチによる機能設定

#### 3.1 ケーブルの再配線

---

ケーブルを取りはずした後、置換え機種に再配線してください。

ケーブルの取りはずし方法については、各ユニットのマニュアルを参照してください。

### 3.2 局番設定スイッチによる局番設定

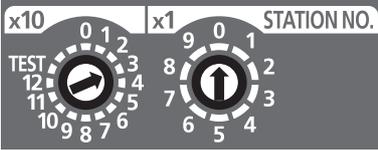
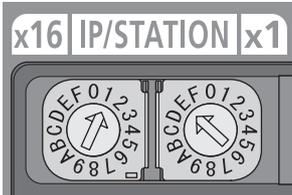
#### 局番設定スイッチ比較

ユニット前面の局番設定スイッチで局番を設定します。

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットでは10進数のスイッチで設定していましたが、CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでは16進数のスイッチで設定します。

局番は電源投入時に設定値が有効になるため、電源OFFの状態を設定してください。

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/OユニットとCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットの局番設定スイッチの設定をそれぞれ下記に示します。

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット
局を30に設定する場合 ・x10は、局番の100および10の位を設定します。 ・x1は、局番の1の位を設定します。	局を30に設定する場合 x1とx16(16進数)の組合わせで設定します。 局番(10進数)に対するスイッチの設定は下記を参照してください。 ☞ 40ページ CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでの局番スイッチの設定
	

#### CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでの局番スイッチの設定

x1とx16(16進数)の組合わせ一覧を下記に示します。

1~120の値を設定してください。範囲外の値を設定した場合、エラーが発生し、DATA LINK LEDが点滅します。

		x1															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
x16	0	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	1	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	2	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
	3	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
	4	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79
	5	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95
	6	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111
	7	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127
	8	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143
	9	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159
	A	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175
	B	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191
	C	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207
	D	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223
	E	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239
	F	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255

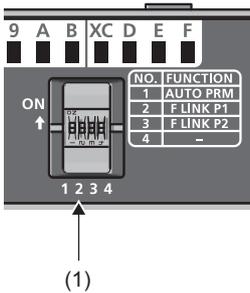
### 3.3 機能設定スイッチによる機能設定

ユニット前面の機能設定スイッチで機能の設定をします。

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットの「I/Oパラメータ自動設定機能」を有効にすることで自動設定される各項目は、CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットの場合デフォルトで設定されるため、IPアドレス(局番)を設定するだけですぐに使用できます。

#### CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットの機能設定スイッチ

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットの機能設定スイッチ(1)を下記に示します。



No.	スイッチ名称	機能名	設定内容
1	機能設定スイッチ1(AUTO PRM)	I/Oパラメータ自動設定機能	I/Oパラメータ自動設定機能の有効/無効の状態を設定します。 本スイッチの設定は、電源ON時に有効になるため、電源OFFの状態を設定してください。 機能設定スイッチ1の状態により、I/Oパラメータ自動設定機能は下記のように動作します。 ON: 有効 OFF: 無効
2	機能設定スイッチ2(F LINK P1)	ファストリンクアップ機能	機能設定スイッチ2でPORT1、機能設定スイッチ3でPORT2のファストリンクアップ機能の有効/無効状態を設定します。 機能設定スイッチの状態により、各PORTのファストリンクアップ機能は下記のように動作します。 ON: 有効 OFF: 無効 本スイッチは、ファストリンクアップ機能に対応していないユニットでは使用禁止になります。
3	機能設定スイッチ3(F LINK P2)		
4	—	使用禁止	—

#### 設定値比較

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットの「I/Oパラメータ自動設定機能」での設定値とCC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでのデフォルト設定値比較一覧を下記に示します。

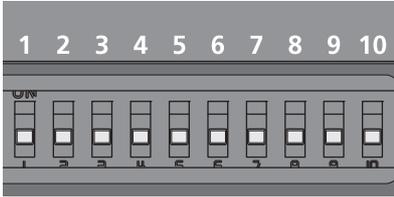
No.	機能名称	CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットでの「I/Oパラメータ自動設定機能」設定値	CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでのデフォルト設定値
1	入力応答時間設定	10ms	1ms <sup>*1</sup>
2	出力HOLD/CLEAR設定	CLEAR	CLEAR
3	サイクリックデータ更新監視時間設定	監視しない	非対応 (「監視しない」と同等)
4	モード切替	自動判定モード (マスタ局をネットワーク同期通信設定している場合、「同期通信モード」で動作)	同期XY制御モード (CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットの「同期通信モード」と同機能)
5	イニシャル動作設定	イニシャル処理なし	非対応 <sup>*2</sup> (「イニシャル処理なし」と同等)

\*1 設定値が異なります。10msで使用される場合は設定を変更してください。

\*2 イニシャル動作設定機能は搭載していないため、プログラムによるイニシャル処理は実施しないでください。

**CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットの機能設定スイッチ**

CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットの機能設定スイッチと機能設定の手順を下記に示します。



No.	スイッチ名称	機能名	設定内容
1	機能設定スイッチ1	ネットワーク設定機能	OFF: CC-Link IE TSN通信モード(工場出荷時) ON: CC-Link IEフィールドネットワーク通信モード
2	機能設定スイッチ2~機能設定スイッチ4	入力応答時間設定機能	入力応答時間の設定 0ms/0.2ms/1ms/1.5ms/5ms/10ms/20ms/70ms (工場出荷時: 1ms) 10msにする場合は、スイッチ2=ON, スイッチ3=OFF, スイッチ4=ONにしてください。その他の設定は下記マニュアルを参照してください。 ☐☐CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットユーザーズマニュアル(CC-Link IEフィールドネットワーク通信モード編)(SH-082239)
3			
4			
5	機能設定スイッチ5	出力HOLD/CLEAR設定	出力HOLD/CLEARの設定 OFF: CLEAR(工場出荷時) ON: HOLD
6	機能設定スイッチ6, 機能設定スイッチ7	CC-Link IEフィールドネットワーク同期通信モード設定機能	CC-Link IEフィールドネットワーク同期通信機能の動作モード設定 スイッチ6=OFF, スイッチ7=OFF: 同期X/Y制御モード(CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットの同期通信モードと同機能) スイッチ6=OFF, スイッチ7=ON: 同期タイミング制御モード
7			
8	機能設定スイッチ8, 機能設定スイッチ9	ファストリンクアップ機能	ファストリンクアップ機能の有効/無効の設定 (CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットの機能設定スイッチ2, 3と同機能)
9			
10	機能設定スイッチ10	使用禁止	OFF固定

**操作手順**

**1. CC-Link IEフィールドネットワーク通信モード選択**

機能設定スイッチ1をONにして、CC-Link IEフィールドネットワーク通信モードを選択します。

**2. I/Oパラメータ設定**

必要に応じて、機能設定スイッチ2~機能設定スイッチ7で各機能の設定をします。

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットではエンジニアリングツールで設定していた、入力応答時間設定機能、出力HOLD/CLEAR設定は、CC-Link IE TSNリモートI/Oユニットでは、機能設定スイッチ2~機能設定スイッチ5で設定できます。

## 4 エンジニアリングツールでの置換え手順

置き換えるユニットの形名ごとにプロファイルが必要なため、プロファイルを変更してください。  
プロファイルの置換え手順を下記に示します。

### 4.1 置換え手順

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニットの点数が32点以内の場合と点数が32点を超える場合で置換え手順が異なります。

それぞれ下記を参照してください。

点数が32点以内の場合:  44ページ 点数が32点以内の場合の置換え手順

点数が32点を超える場合:  45ページ 点数が32点を超える場合の置換え手順

CC-Link IEフィールドネットワークリモートI/Oユニット機種			CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット置換え機種		参照先
形名	局種別	増設ユニット	形名	局種別	
NZ2GF2S1-16□	リモートデバイス局	なし	NZ2GN2S1-16□	リモートデバイス局	 44ページ 点数が32点以内の場合の置換え手順
		1台	NZ2GN2S1-32□	インテリジェントデバイス局	
NZ2GF2B1N1-16□	リモートデバイス局	なし	NZ2GN2B1-16□	リモートデバイス局	
		1台	NZ2GN2B1-32□	インテリジェントデバイス局	
		2台	NZ2GN2B1-16□+32□	リモートデバイス局+インテリジェントデバイス局	
3台	NZ2GN2B1-32□+32□	インテリジェントデバイス局+インテリジェントデバイス局			
NZ2GF2B1-32□	インテリジェントデバイス局	なし	NZ2GN2B1-32□	インテリジェントデバイス局	 44ページ 点数が32点以内の場合の置換え手順
NZ2GFCE3N-32□	リモートデバイス局	なし	NZ2GNCE3-32□	インテリジェントデバイス局	 45ページ 点数が32点を超える場合の置換え手順
		1台	NZ2GNCE3-32□+16□	インテリジェントデバイス局+リモートデバイス局	
NZ2GFCF1-32□	インテリジェントデバイス局	なし	NZ2GNCF1-32□	インテリジェントデバイス局	 44ページ 点数が32点以内の場合の置換え手順
		1台	NZ2GNCF1-32□+16□	インテリジェントデバイス局+リモートデバイス局	 45ページ 点数が32点を超える場合の置換え手順

**点数が32点以内の場合の置換え手順**

点数が32点以内の場合の置換え手順を下記に示します。

**例**

設定前の画面を下記に示します。

台数	形名	局番	局種別	RX/RV設定			RWw/RW設定			リフレッシュデバイス RX
				点数	先頭	最終	点数	先頭	最終	
0	自局	0	マスタ局							
1	NZ2GF2S1-16D	1	リモートデバイス局	16	0000	000F	20	0000	0013	
-	NZ2EX-16(DD)	-	-	16	0010	001F				
2	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16	0020	002F	4	0014	0017	
-	NZ2EX-16(DD)	-	-	16	0030	003F				

**操作手順**

**1. 置き換えるユニットの追加**

置き換えるユニットを追加します。(画面ではNZ2GF2B1-32Dを使って説明していますが、CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット機種でも手順に違いはありません。)

台数	形名	局番	局種別	RX/RV設定			RWw/RW設定			リフレッシュデバイス RX
				点数	先頭	最終	点数	先頭	最終	
0	自局	0	マスタ局							
1	NZ2GF2S1-16D	1	リモートデバイス局	16	0000	000F	20	0000	0013	
-	NZ2EX-16(DD)	-	-	16	0010	001F				
2	NZ2GF2B1-32D	3	インテリジェントデバイス局	32	0040	005F	20	0018	002B	
3	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16	0020	002F	4	0014	0017	
-	NZ2EX-16(DD)	-	-	16	0030	003F				

**2. 局番の変更**

局番を変更します。“RX/RV設定”と“RWw/RW設定”は、先頭と最終を置換え元の基本ユニット+増設ユニットの値に設定します。

置換え元に増設ユニットがない場合は、増設ユニットの値は不要です。

台数	形名	局番	局種別	RX/RV設定			RWw/RW設定			リフレッシュデバイス RX
				点数	先頭	最終	点数	先頭	最終	
0	自局	0	マスタ局							
1	NZ2GF2S1-16D	1	リモートデバイス局	16	0000	000F	20	0000	0013	
-	NZ2EX-16(DD)	-	-	16	0010	001F				
2	NZ2GF2B1-32D	1	インテリジェントデバイス局	32	0000	001F	20	0000	0013	
3	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16	0020	002F	4	0014	0017	
-	NZ2EX-16(DD)	-	-	16	0030	003F				

FA-D-0333-C

3. 置換え元の局の削除

置換え元の局を削除します。

台数	形名	局番	局種別	RX/RX設定			RWW/RW設定			リフレッシュデバイス RX
				点数	先頭	最終	点数	先頭	最終	
0	自局	0	マスタ局							
1	NZ2GF2B1-32D	1	インテリジентデバイス局	32	0000	001F	20	0000	0013	
2	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16	0020	002F	4	0014	0017	
-	NZ2EX-16(D)	-	-	16	0030	003F				

点数が32点を超える場合の置換え手順

点数が32点を超える場合の置換え手順を下記に示します。

例

設定前の画面を下記に示します。

台数	形名	局番	局種別	RX/RX設定			RWW/RW設定			リフレッシュデバイス RX
				点数	先頭	最終	点数	先頭	最終	
0	自局	0	マスタ局							
1	NZ2GFCF1-32D	1	インテリジентデバイス局	32	0000	001F	20	0000	0013	
-	NZ2EX-16(D)	-	-	16	0020	002F				
2	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16	0030	003F	4	0014	0017	
-	NZ2EX-16(D)	-	-	16	0040	004F				

操作手順

1. 置き換えるユニットの追加

置き換えるユニットを追加します。(画面ではNZ2GF2B1-32DとNZ2GF2B1-16Dを使って説明していますが、CC-Link IE TSN リモートI/Oユニット機種でも手順に違いはありません。)

台数	形名	局番	局種別	RX/RX設定			RWW/RW設定			リフレッシュデバイス RX
				点数	先頭	最終	点数	先頭	最終	
0	自局	0	マスタ局							
1	NZ2GFCF1-32D	1	インテリジентデバイス局	32	0000	001F	20	0000	0013	
2	NZ2GF2B1-32D	3	インテリジентデバイス局	32	0050	006F	20	0018	002B	
-	NZ2EX-16(D)	-	-	16	0070	007F				
3	NZ2GF2B1-16D	4	リモートデバイス局	16	0080	008F	20	002C	003F	
4	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16	0030	003F	4	0014	0017	
-	NZ2EX-16(D)	-	-	16	0040	004F				

FA-D-0333-C

2. 局番, 点数を合わせる

- 32点ユニットは置換え元の基本ユニットと同一の設定にします。
- 16点ユニットは空いている局番に設定し, RX/RY点数は増設ユニットと合わせます。(予約局や同期の設定は基本ユニットに合わせます。)

台数	形名	局番	局種別	RX/RY設定			Rww/RW設定			リフレッシュデバイス RX
				点数	先頭	最終	点数	先頭	最終	
0	自局	0	マスタ局							
1	NZ2GFCF1-32D	1	インテリジェントデバイス局	32	0000	001F	20	0000	0013	
2	NZ2GF2B1-32D	1	インテリジェントデバイス局	32	0000	001F	20	0000	0013	
-	NZ2EX-16(DD)	-	-	16	0020	002F				
3	NZ2GF2B1-16D	4	リモートデバイス局	16	0020	002F				
4	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16	0030	003F	4	0014	0017	
-	NZ2EX-16(DD)	-	-	16	0040	004F				

3. 置換え元の局の削除

置換え元の局を削除します。

台数	形名	局番	局種別	RX/RY設定			Rww/RW設定			リフレッシュデバイス RX
				点数	先頭	最終	点数	先頭	最終	
0	自局	0	マスタ局							
1	NZ2GF2B1-32D	1	インテリジェントデバイス局	32	0000	001F	20	0000	0013	
2	NZ2GF2B1-16D	4	リモートデバイス局	16	0020	002F				
3	NZ2GF2S1-16D	2	リモートデバイス局	16	0030	003F	4	0014	0017	
-	NZ2EX-16(DD)	-	-	16	0040	004F				

4.2 プログラムの変更

リンクデバイスのリモート入出力信号(RX, RY)については, プログラムの変更は不要です。リモートレジスタ(RWr, RWw)については, 配置(デバイスNo.)が異なる, または使用できないリモートレジスタがありますので, プログラムの修正が必要な場合があります。

詳細については, 下記を参照してください。

☞ 28ページ リンクデバイス比較(RX, RY, RWr, RWw)

FA-D-0333-C

---

**改訂履歴**

副番	発行年月	改訂内容
A	2021年4月	初版
B	2021年8月	誤記修正 2.2節
C	2022年12月	適用機種にNZ2GFCM1-16T, NZ2GFCM1-16TE, NZ2GFCM1-16D, NZ2GFCM1-16DEを追加

**商標**

本文中における会社名, システム名, 製品名などは, 一般に各社の登録商標または商標です。  
本文中で, 商標記号(™, ®)は明記していない場合があります。

## 三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒110-0016	東京都台東区台東1-30-7 (秋葉原アイマークビル)	(03) 5812-1450
関越機器営業部	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通1-4-1 (マルタケビル)	(025) 241-7227
神奈川機器営業部	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北海道支社	〒060-0042	札幌市中央区大通西3-11 (北洋ビル)	(011) 212-3793
東北支社	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20 (花京院スクエア)	(022) 216-4546
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-6423	名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビルヂング)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20 (グランフロント大阪タワーA)	(06) 6486-4122
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機 FA

検索

[www.MitsubishiElectric.co.jp/fa](http://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa)

**メンバー登録無料!**

**インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」**

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

### 三菱電機FA機器電話

●電話技術相談窓口 受付時間※1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	自動窓口案内 選択番号※6
自動窓口案内	052-712-2444	-
エッジコンピューティング製品	産業用PC MELIPC Edgecross対応ソフトウェア (NC Machine Tool OptimizerなどのNC関連製品を除く)	052-712-2370※2 8
MELSOFT MailLab		052-712-2370※2
MELSEC iQ-R/Q/Lシーケンサ(CPU内蔵Ethernet機能などネットワークを除く)	MELSOFT GXシリーズ(MELSEC iQ-R/Q/L/QnAS/AnS)	052-711-5111
MELSEC iQ-F/FXシーケンサ全般	MELSOFT GXシリーズ(MELSEC iQ-F/FX)	052-725-2271※3
ネットワークユニット(CC-Linkファミリー/MELSECNET/Ethernet/シリアル通信)	MELSOFT Navigator/MELSOFT Update Manager	052-712-2578
MELSOFT統合エンジニアリング環境	iQ Sensor Solution	052-799-3591※2
MELSOFT通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ	
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど	052-712-2370※2
WinCPUユニット/C言語コントローラ/C言語インテリジェント機能ユニット	MESインタフェースユニット/高速データローガーユニット/高速データコミュニケーションユニット/OPC UAサーバユニット	052-799-3592※2
システムレコーダ	MELSEC計装/iQ-R/Q二重化	
	プロセスCPU/二重化機能 SIL2プロセスCPU (MELSEC iQ-Rシリーズ) プロセスCPU/二重化CPU (MELSEC-Qシリーズ) MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830※2※3
MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ) 安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)	052-712-3079※2※3
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	QEシリーズ/REシリーズ	052-719-4557※2※3
FAセンサ MELSENSOR	レーザ変位センサ ビジョンセンサ コードリーダ	052-799-9495※2
SCADA GENESIS64™	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/Lシリーズ)	052-712-2962※2※5 -
位置決めユニット		052-712-6607
電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ		052-712-5430※4

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いいたします。  
 ※1：春季・夏季・年末年始の休日を除く ※2：土曜・日曜・祝日を除く ※3：金曜は17:00まで  
 ※4：受付時間9:00～17:00 (土曜・日曜・祝日・当社休日を除く) ※5：月曜～金曜の9:00～17:00  
 ※6：選択番号の入力は、自動窓口案内冒頭のお客様相談内容に関する代理店、商社への提供可否確認の回答後をお願いいたします。

⚠

**安全に関するご注意**

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。